



羽合小学校 学校通信

平成27年5月8日 NO.11

できたらいいなあ_{その2}

連休明けの木曜日、学校のホームページでも紹介しましたが、全校朝会を開きました。

私は前回に引き続き「できてあたりまえ」のことと「できたらいいなあ」について話をしました。

朝会の時には、毎回、生徒指導担当が「名札をつけていますか」と確認をします。4月の朝会の時にはあと1人で児童全員の着用達成でしたが、今回は残念ながら・・・でした。

名札をつけることは「あたりまえのこと」ですから、つけていないと注意されます。でも注意されるから名札をつけたのでは「あたりまえのこと」ができただけなのです。あたりまえのことがあたりまえにできる事は大事なことなのですが、いつまでも注意されなければできないのでは±0を越えることができません。

では、±0を越え「できたらいいなあ」という姿はどんな姿なのでしょう。

それは、みんなの自覚が深まって自立できた、みんなで自覚し自律できた姿なのだと思います。具体的に言うと、「今日は朝会がある。必ず名札の確認があるぞ。名札をきちんとつけておこう。友達をつけているかな。呼びかけてみんながつけるようにしよう。」「呼びかけられた。きちんとつけよう。みんなにも働きかけよう。」といった動きが、朝会の朝、こどもたちの中に起こり、朝会でみんなが着用できて、ほめられるといった、自覚が深まってできる、お互いに働きかけあってできるまでの過程が「できたらいいなあ」という姿なのです。また、これが毎日の生活に広がってあたりまえになるとすばらしいですね。

「他律から自律へ」変わっていくことが自立なのだと思います。こどもたちが互いに働きかけあって自律できることがその入り口なのです。名札の着用、来月の朝会はどうなっているでしょうか？楽しみです。また報告します。

【講演会のご案内】

全国に先駆けて「危険ドラッグ」の禁止に係る条例を制定した鳥取県ですが、学校保健会でも下記の通り、講演が計画されています。

日 時 平成27年5月21日（木） 午後3時30分～午後4時40分

場 所 まなびタウンとうはく 琴浦町大字徳万266-5

内 容 「鳥取県の危険ドラッグ対策について」

講 師 鳥取県福祉保健部医療指導課 中村 誠司 氏

お忙しい時ですが、ご都合がございましたら出席いただけたらと思います。

羽合小学校 寺谷英則